

## 資料 3

滋賀県土木交通部交通政策課

# 北陸新幹線の現状について

## 1 整備概要

- (1) 北陸新幹線は、「全国新幹線鉄道整備法」に基づき整備計画(S48. 11. 13)が定められており、東京都と大阪市を起終点とし、長野市付近、富山市付近、小浜市付近が主要経過地とされている。
- (2) 東京～高崎間は上越新幹線を共用
- (3) 高崎～長野間は、平成9年10月開業
- (4) 長野～金沢間は、現在工事中。平成26年度末完成予定
- (5) 金沢～敦賀間は、平成24年6月29日付けで工事認可(8月19日に起工式実施)
- (6) 敦賀以西は、ルート未定

## 2 現行スキームの課題

### (1) 地元負担

法令では、建設資金は、国が2/3、新幹線が通る都道府県が1/3を負担することとし、都道府県負担の一部について、受益の範囲において、市町村に負担させることができるとされている。

### (2) 並行在来線

並行在来線(整備新幹線の建設に伴い、同区間を走行する在来線の優等列車が新幹線に移る線)は、新幹線開業時に、JRの経営から分離される。(政府与党合意 H8. 12. 25)  
JRからの経営分離後は、第3セクター等による運営が必要となる。

## 3 整備新幹線に関する国の動き

「整備新幹線の取り扱いについて」(政府・与党合意事項 H23. 12. 26)

○敦賀以西について、財源の限界等から、新たな3区間(北海道新幹線、北陸新幹線、九州新幹線(長崎ルート))の事業完了まで整備は難しいが、敦賀開業で、幹線交通の多重化等の機能を果たしうることから、北陸経由の関東・関西を結ぶネットワークが概成。

○敦賀乗換による旅客利便性の低下を回避することが求められるが、その対応について、JR西日本や関係地方自治体の意向を確認。

※国の整備新幹線小委員会では、敦賀乗換による旅客利便性の低下回避策として、フリーゲージトレイン(軌間可変電車)を積極的に活用することが効果的であるとされた。(H24. 4. 3)

## 4 フリーゲージトレイン運行に関する国への回答

本年5月11日に、国土交通省から、敦賀以西の整備までの間の暫定措置として、フリーゲージトレインを運行することについて、本県に対して、意向確認があった。

この意向確認に対して、関係市等で構成する「北陸新幹線連絡調整会議」の議論を踏まえて、5月28日に国に対して以下のとおり、本県の意見を回答。

○敦賀以西の整備までの間の暫定措置としてフリーゲージトレインを運行することは、敦賀開業時の敦賀駅での乗り換え利便性の低下を回避するためには止むを得ないと考える。

○また、国に対しては、以下6つの項目について意見を付記した。

①敦賀以西の整備方針について、国において早急に検討・決定すること。

②生活ダイヤの利便性の確保

③フリーゲージトレインの安全性、風・雪・騒音等に対する対策

④中京方面へのアクセスの利便性の確保

⑤本県に経費負担を求めないこと。

⑥県内の停車駅の設定

○さらに、実際にフリーゲージトレインが運行されるのは、金沢・敦賀間開業時の14年後となることから、県、関係市、JR西日本等が定期的に協議する場の設定を国に対して申し入れた。

## 5 敦賀以西の検討状況(関西広域連合での検討)

(1)昨年7月に、関西広域連合に「広域インフラ検討会」を設置し、部会として、「北陸新幹線検討部会」を設置し、敦賀以西の3ルート(小浜ルート、湖西ルート、米原ルート)について、客観的データにより、比較検討を行う。

(2)国へのルート提案にあたり、以下の「基本方針」を定める。(H24.3.25)

①ルート提案にあたっては、開業までの期間、費用対効果、開業による波及効果等を主たる評価基準とし、総合的に判断する。

②並行在来線の問題やコスト負担のあり方について、関西全体で解決を図る。

③平成24年度末を目途に、全構成員の同意をもって、ルート提案に向けた結論を出す。

## 6 敦賀以西ルート検討にあたっての本県の考え方

(1)関西、北陸、中京の3圏域の中央に位置し、国土の東西南北を結ぶ交通の要衝という本県の地理的優位性を最大限に生かし、高めるという視点を基本とする。

(2)大きな受益が見込める京都・大阪を含め、関西広域連合で議論を行うことにより、関西広域連合という新たな推進力を利用し、地元負担や並行在来線の問題等について、関西全体で解決を図る。

## 7 北陸新幹線に関する市町、県民等との情報共有(主なもの)

○平成23年10月6日～11月4日 市町長との意見交換

○平成23年11月16日～30日 県民、全市町担当者との意見交換

○平成24年1月 県民アンケート調査の実施

○平成24年2月16日、5月23日 北陸新幹線連絡調整会議の開催(2回)

○平成24年5月14日 滋賀経済6団体との意見交換

○平成24年6月25日 全市町担当課長会議の開催

その他、昨年3月から、交通政策課ホームページで北陸新幹線に関する情報提供を行うとともに、本年度からは、「出前講座」のメニューに北陸新幹線を新規追加。